

2023-2024 部長方針・活動計画

阪和部部長 内藤 陽介（和歌山）

1. 部長主題 継承そして新たなる創造 ～次の100年の礎を～

2. 活動方針

101年目となる今期は次の100年への重要な1歩になります、減少傾向続く阪和部にとって変化を求めるだけではなく、今までの100年の素晴らしい活動を継承しつつ新たな活動やワイズにそして阪和部に所属する意義を創造していく事にてチャレンジしていきます。

その為には、阪和部が一つになってクラブの垣根を越えてベテラン世代がワイズ歴の浅いメンバーをサポートし若い世代が積極的にベテラン世代と交流する機会を設けます。ベテラン世代の経験と若い世代の新たな発想を交える事により相乗効果を引き出していきます。

部長としてコロナ禍により思うように活動を行えなかった先輩部長の想い継承し、また将来の部長候補達を交えて阪和部の将来を創造していきます。

3. 活動計画

部より常に事業の情報発信を行う。事業主任と事業主査の直接的な関係を大切にして活動

1. YMCA サービス・ユース事業

- ・西日本区理事、YMCA サービス・ユース事業方針を踏まえた活動の構築。
- ・大阪 YMCA、奈良 YMCA、和歌山 YMCA それぞれで YYY フォーラム実施。
- ・3Y でユースリーダーの相互交流を企画支援し、リーダー力をサポートする。
- ・3Y のチャリティーランを支援。

2. 地域奉仕・環境事業

- ・西日本区理事、地域奉仕・環境事業主任の方針を踏まえた活動の構築
- ・環境事業：SDGs への関心を高める。クラブ毎に目標を選択し実践。

3. EMC 事業

- ・西日本区理事、EMC 事業主任の方針を踏まえた活動の構築。
- ・阪和部将来構想と絡め、交流を活発化し新メンバーが新メンバーを呼ぶ構図を作る。
- ・「ノンドロップ」を合言葉に体況上、時間の都合上例会等に参加できないメンバーが孤立しない様にクラブ及び部全体でサポートしていく。
- ・次世代につながる複数年計画を策定。

4. 国際・交流事業

- ・西日本区理事、国際・交流事業主任の方針を踏まえた活動の構築。
- ・iGO の理解をより深める為に勉強会の実施
- ・オンライン DBC、DBC の積極交流、情報発信。

4. 部行事予定

- ・評議会 4回を大阪、奈良、和歌山の各地域で行う。
(6月大阪、10月和歌山、2月奈良、6月大阪) 開催予定
- ・阪和部将来構想「焼肉の会」：支援を得て随時開催。次世代の交流活性化。
- ・メネットの集いを実施

5. その他の計画・特記事項

6. 部役員

役職	名前	所属クラブ
部長	内藤 陽介	和歌山クラブ
次期部長	寺岡 博也	大阪サウス
直前部長	正野 忠之	大阪泉北
書記	濱口 洋一	和歌山クラブ
会計	前畑 壮志	和歌山クラブ
担当主事	菅 秀晃	大阪 YMCA
担当主事	村上 一志	奈良 YMCA
担当主事	藤田 りか	和歌山 YMCA
監事	大谷 茂	和歌山紀の川

7. 事業主査

役職	名前	所属クラブ
Yサ・ユース	中井 正博	大阪泉北
地域奉仕・環境	東 正美	和歌山クラブ
EMC	高井 亮吉	奈良
国際・交流	坂本 智	和歌山紀の川

8. クラブ会長

クラブ名	名前
和歌山	内畑 雅年
奈良	中井 信一
大阪サウス	寺岡 博也
大阪河内	中西 進泰
大阪長野	瀧本 泰行
大阪泉北	河崎 洋充
和歌山紀の川	永井 康雅